



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第135号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問 (第5回定例会)	6~8
第5回定例会	8~9
令和5年度決算審査特別委員会	9~10
第7回・第8回まちづくり常任委員会	10~11
道外行政視察	12~13
こども議会	13
議会のうごき	13
編集後記	13



4氏が質問

一般質問 第5回定例会 (9月17日)

地域の課題をとらえて

- 佐藤 忠志
- 植村 敦幸
- 深澤 博弘
- 齋賀 弘孝

圃造成してから30年余り経過し、雑草等の混入等が目立つようになってきている。町として基盤整備や草地改良に係る事業を検討されているのか。

町長 ◆ これまで団体営事業として国の補助を受け、平成26年度から平成30年度にかけて、幌延地区農業基盤整備促進事業により、町営草地幌延団地の3分の1に当る110ヘクタールについて暗渠排水の整備を行っている。基盤整備、草地改良に係る計画については、活用可能な補助事業などを模索してきたが、町営草地の利用形態に合致する事業がない状態。整備については、事業費が多額になることが見込まれるため、町単独での整備は、慎重に検討すべきと考えている。

圃管理用道路に大型トラクター等が安心して交差でき



佐藤 忠志

・幌延町営草地幌延団地の整備について

るような待機場所を設置する考えはないか。また、狭い取り付け道路の幅員を増幅する考えはないのか。

町長 ◆ 町営草地幌延団地に係る道路4路線の規格は、道路幅5m、幅員5.5mで待機場所を19か所設置。取付道路の規格は、幅員が4mで隅切り7.5m。

近年、トラクターや作業機の大型化により、既存の道路幅や待機所、取付道路では、農作業がしにくい場所があることも承知しているが、道路等の改良に活用できる補助事業がなく、整備が難しい状況だが、取付道路については、経年劣化等による取付道路横断管の補修を行う際に、隅切りを広く取ったうえで復旧するなどの利便性向上に努めている。